

雇用調整助成金で雇用を維持し、新規事業でさらに飛躍！

会社名 S L F

会社概要 花とアンティーク、自然派ワインのイタリアンレストラン

1. 相談のきっかけ

コロナ休業のため雇用調整助成金申請の相談

2. 課題整理・分析

1 コロナによる客足の激減・長引く休業で、売り上げは大幅に減少。正社員3名、アルバイト2名の雇用も困難となった。
2 レストラン、ウエディングレストラン事業のみで、コロナ禍の影響を受けやすい。

3. 解決策の提案

- 1 雇用調整助成金により現在いる従業員の雇用を維持し、事業再開時にすぐに対応できる状態を継続する。
- 2 コロナ禍でも対応できるテイクアウトメニューなどの開発、空気清浄機など感染対策。
- 3 コロナの影響を受けない物販等の開発
- 4 上記実施に伴う補助金活用

4. 成果

- 1 雇用調整助成金を活用し、コロナ前と同程度の給与支給で、正社員・アルバイト全員の雇用を維持することができ、度重なる休業・再開時に対応することができた。
- 2 コロナ休業に入っすぐ従業員とテイクアウトメニューを開発し対応することができた。その際、レストランで提供していた自然派ワインの販売も始め、自宅でイタリアンを楽しむことができるという客のニーズも満たすことができ、大変喜んでもらった。
- 3 コロナ禍でも営業できるよう、客席を減らす、空気清浄機を設置するなど、感染対策を強化し、安心して飲食できる体制を整えた。
- 4 少人数対応のメニューや価格の改定を行った。
- 5 休業期間を利用し、レストランを大幅リニューアルし、少人数制のウエディングレストラン、ワインセラーの設置、アンティーク家具の物販などにも対応できるようにした。



5. 相談者の声（ 隈元 健太郎 様）

コロナで団体客や結婚式がなくなり、大幅に売上が減少した。従業員の雇用や店の営業も持続不可能な状況だったが、よろずの皆様にご支援頂きこれまで乗り越えてきた。助成金の活用やコロナ禍における新事業の相談等、多くのアドバイスを頂いた。現在はコロナ以前より強い体質の店に生まれ変わったと感じ、新事業のナチュラルワインショップも含めて今後が楽しみである。